

SecureZIP - 永続的なデータセキュリティを確立

データセンター、デスクトップ、ストレージに保存しているデータ、そして転送中のデータなど、あらゆる局面でデータを保護

データのセキュリティ、あるいはその欠如が、依然としてマスコミで取り上げられています。盗難にあったコンピュータやバックアップテープの紛失、そしてその他の原因で起こってしまう情報の漏洩によって、何百万件にも及ぶ個人情報や組織全体の知的財産が危険にさらされています。

データをその周辺で防御することは現在も必要不可欠ですが、もはやそれだけでは不十分です。データは日常的にオープンなネットワーク上を行き交い、オフサイトのメディアに保管され、そして企業の従業員によって持ち運ばれています。顧客や株主の信用を失墜しないために、企業は今、機密情報の機密性と完全性を確保しなければならないのです。そして、様々な法的要件を遵守するためにも、その対策は急務となっています。

企業全体でデータ保護の環境を確立するためには、既存のインフラを活用することが可能な費用対効果の高いソリューションが求められます。このソリューションは、様々なコンピュータプラットフォーム上で相互運用可能で、且つ企業内外で容易に利用できるものでなければなりません。

SecureZIP: 標準のZIP形式をベースとするデータ保護ソリューション

SecureZIP[™]は、最も強力なセキュリティ技術に、導入が容易で現在広く実装されている標準のZIP形式の利便性を組み合わせた、画期的なデータ保護ソリューションです。

SecureZIPでは、強力な暗号化機能、デジタル署名、さらにその他の先進のセキュリティ機能を駆使し、デスクトップからメインフレームまで、企業全体でデータを強力に保護します。SecureZIPは既存のPKI（公開鍵暗号基盤）に統合することも可能ですが、PKIを構築していなくても、一度に1つの部門で容易に実装することができます。また、ネットワークリソースを無駄にせず導入も容易なため、あらたに利用法のトレーニングを行う必要もありません。



“ 機密データを保護していない企業は、実際の業務そのものよりも、法令やデータ保護に関する契約上の要件を満たせないために、その改善策や補償に膨大な労力を費やすこととなります。 ”

Rich Mogull
ガートナーグループ
情報リスク、セキュリティプラクティス部門
リサーチディレクタ



“ これは複雑なセキュリティの問題を解決するシンプルなソリューションです。 ”

Chris Christiansen
IDC、セキュリティ製品部門副社長

セキュリティの全社展開に向けて、あらゆる障害を克服

多くのデータセキュリティ・ソリューションは、全社への展開と維持が大変困難です。これに対しSecureZIPは、クロスプラットフォームのZIPファイル形式に基づいているため、企業全体のデスクトップからメインフレームまでの多岐に渡る主要なコンピューティング・システムにおいて、強力なデータセキュリティを迅速且つ容易に実装することが可能です。

SecureZIPは、証明書もしくはパスワードと共に暗号化してデータの機密性を守ると同時に、デジタル署名を使用して強力な認証とデータの完全性を確保します。また、自動データ形式変換機能により、サーバからサーバへのデータ転送を効率化することが可能です。さらに、自動スクリプト化機能によって、SecureZIPによるデータ保護システムを企業のビジネスプロセスへ容易に統合することができます。デスクトップユーザは、SecureZIPの直感的なGUIを使い、Windowsのデスクトップあるいは電子メールのクライアントソフトウェアのどちらからでも、一つのステップで簡単にファイルを保護することができます。またその管理機能により、セキュリティの設定を集中管理することが出来るため、管理者はエンドユーザに対する大掛かりなトレーニングやサポートを行うことなくセキュリティポリシーを実行することが可能になります。管理上の過失、第三者による監査、そしてデータ復旧などの目的で、企業が確実にデータを取り出すことができるように、SecureZIPでは暗号化されたファイルに対してアクセスを可能にするコンティンジェンシーキーのオプションも用意しています。

企業全体で情報を保護する

デスクトップ上のデータ保護

SecureZIPは、容易に利用可能なデータ保護を実現します。デスクトップユーザは、価格表や顧客リスト、財務分析表、戦略的企画書類、そして個人情報などの書類を、数回のクリックで保護することが可能です。またMicrosoft® Outlook®とのシームレスな統合が可能のため、電子メールの添付ファイルをZIPへと変換して保護、圧縮することができます。同様に、一般的なMicrosoft Management Consoleのスナップインを利用することで、SecureZIPの機能を集中管理・実行することが可能で、エンドユーザに意識させることなくデータ保護が実現されます。

サーバ上のデータ保護

IT組織は、SecureZIPの強力なコマンドライン・インターフェースを活用して、FTPによるファイルの転送、バッチ処理によるレポート、および定期的なバックアップなど、サーバのあらゆる標準プロセスに強力なセキュリティを組み入れることが可能です。またSecureZIPでは、標準的なシステムのログ機能を通じてエラーやイベントをレポートすることができます。

データセンターにおけるデータ保護

SecureZIPは、ストレージバックアップと転送を暗号化するために利用することが可能で、法令や契約による規定の遵守をサポートします。SecureZIPでは、暗号化と圧縮を組み合わせることによって、ミッドレンジ・システムやメインフレームシステムのリソースに負担を掛けることなく、強力なデータセキュリティの保護を実現します。

ビジネスパートナーとのデータ保護

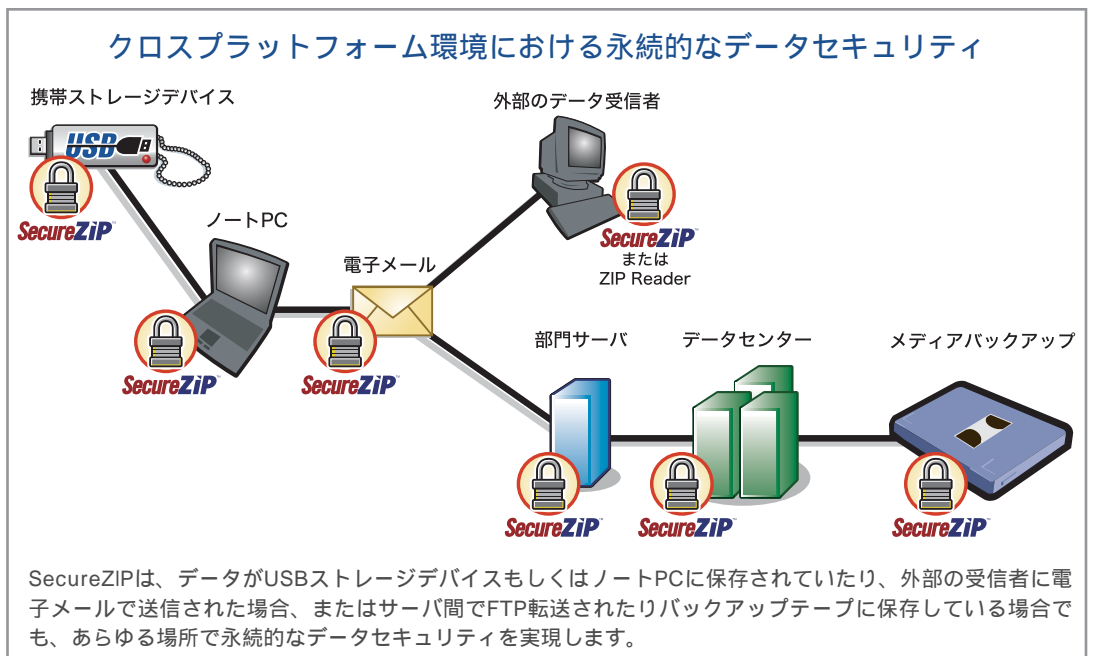
SecureZIPのクロスプラットフォームなファイル暗号化とデジタル署名機能を活かしたビジネス・ソリューションが、PartnerLink™です。PartnerLinkでは、多様なコンピューティング環境においてスポンサーとそのビジネスパートナーとの間の安全なデータ交換を可能にします。PartnerLink™を導入すると、スポンサーはデータセンターにSecureZIPを実装し、任意のエンドポイントにデータを安全に格納あるいは転送することができます。またビジネスパートナーは、SecureZIPの無料版であるSecureLinkを実装することで、データを安全にスポンサーと交換することが可能です。

“ 不動産貸付処理に関する最大規模のアウトソーシングサービスプロバイダーとして、私たちのビジネスは、私たちとビジネスパートナーとの間で共有している機密情報を保護することに大きな責任を負っています。PartnerLinkは実装が容易且つ効果的で、私たちのパートナー各社のITインフラにも容易に統合することができる、まさに理想的なソリューションです。 ”

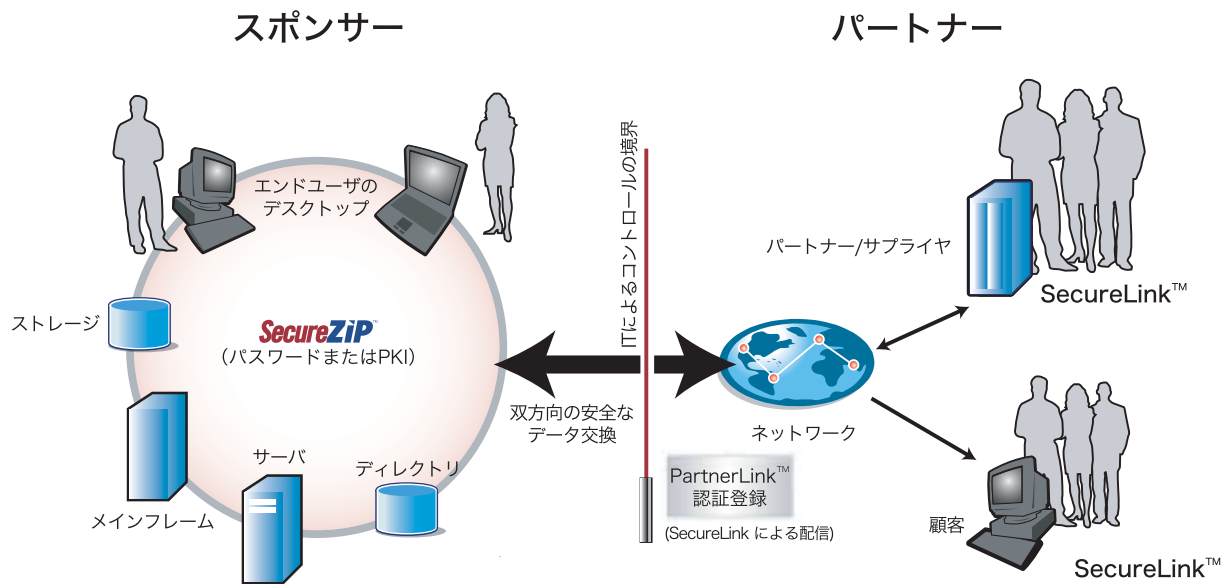
Joe Nackashi
Fidelity Information Services CTO (最高技術責任者)

業界標準のアルゴリズムでデータを暗号化

SecureZIPの暗号機能は、データセキュリティの分野で最も信頼され、AESと3DESの両方の暗号化アルゴリズムをサポートしているRSA® BSAFEを基盤としています。SecureZIPは、パス



PartnerLink™ : ビジネスパートナーとの境界のないセキュリティ



PartnerLinkはSecureZIPの高い性能と拡張性を活用して、ビジネスパートナーとの境界のない永続的なデータセキュリティを実現します。

ワード、証明書、あるいはその両方でデータを暗号化する柔軟性を企業に提供することにより、企業が様々なレベルのセキュリティ機能を活用しているパートナーやサプライヤ、そして他のグループと通信する際に多様なセキュリティインフラに適合することを可能にします。SecureZIPは、パスワードによる暗号化によって安全な通信を実現すると同時に、管理者が1つのグループに対して一度に証明書を発行することを可能にし、その柔軟性によってPKI投資に対するROIを加速する、理想的なソリューションとなっています。

先進の機能を備えたPKIを容易に導入

SecureZIPによって、ユーザはファイルの暗号化とX.509 v3証明書へのデジタル署名を容易に実行することが可能となり、PKIを容易に導入することができます。SecureZIPとLDAPに準拠したディレクトリをシームレスに統合することによって、暗号化ファイルの証明書を容易に参照することが可能になります。さらに、証明書の有効期限は、証明書取り消しリスト (Certificate Revocation List : CRL) を自動的にチェックすることで確認することができます。監査や監視などの目的で、企業や組織が暗号化されたファイルに常に適切なアクセスができるように、SecureZIPにはコンティンジェンシーキーを利用する機能が備えられています。

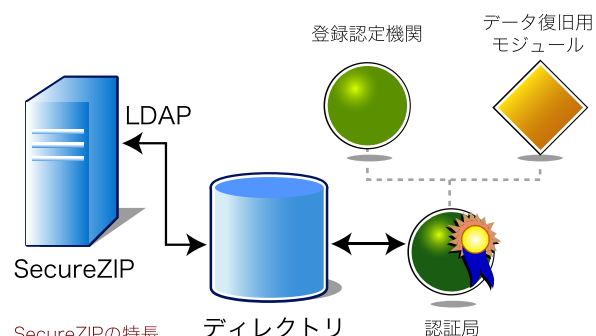
“ 私たちは既存のセキュリティアーキテクチャに直接SecureZIPを組み込んで、個人データや機密データを保護するようにしました。今日SecureZIPは、HIPAAコンプライアンスを実現する欠かすことのできない機能となっています。 ”

Todd Frantz
Florida Hospital 研究開発部門 MISマネージャ

“ 企業がどんなに大規模であっても、またはオフサイトの施設がどんなに安全であっても、皆さんの大切なデータはトラックの荷台に積まれたテープに最終的に保存されるということが現実です。そのテープに何が起るか、誰にも分かりません。だからこそ、データを保護する必要があります。SecureZIPを利用すれば、データが最終的にどこに保管されようとも安全なのです。 ”

Mike Cunningham
Standard Parking システムアナリスト

SecureZIPはPKI環境とシームレスに統合可能



- SecureZIPの特長
- 3DES & AES 暗号化
 - デジタル署名
 - セキュリティポリシーの実行
 - アプリケーションの統合

コンプライアンスを実現するソリューション

SecureZIPは、法令やその他の情報セキュリティに関する規制の遵守を行う企業や組織を強力にサポートします。

- 個人情報保護法
- サーベンス・オクスリー法 (SOX法)
- 医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律 (HIPAA)
- グラム・リーチ・ブライリー法 (GLBA)
- カリフォルニア州データベースセキュリティ侵害通知法 (Senate Bill 1386)

実装と利用が容易なSecureZIPは、複雑で高価なセキュリティインフラを構築することなく、個人情報保護法、SOX法、HIPAA、GLBA、SB 1386などの法規制に対するコンプライアンスを優れたコスト効率で実現可能です。

SecureZIP が実装可能な 主要プラットフォーム

- Windows 98、ME、2000、XP、NT4
- Windows Server、UNIX (IBM-AIX、SPARC Solaris、HP-UX)、Linux
- IBM iSeries (OS/400)
- IBM zSeries (OS-390、z/OS)

適用可能なスマートカードおよびトークン

- ActivCard Gold™
- Aladdin eToken™
- RSA® Sign-On Manager
- SafeNet® DataKey Axis
- QVoice® WholsIt

“ベンダーのセキュリティソリューションの多くはあまりに複雑で、導入までに多くの時間が必要となる中で、PKWAREは顧客の立場に立ったアプローチを取っています。PKWAREのソリューションは、私たちの顧客やパートナー企業にまで容易に拡張することのできる強力なセキュリティを実現するだけではありません。導入にかかる時間が実質的に必要なく、さらに私たちが検証した他社のソリューションに比べて最もコスト効率が高いものでした。PKWAREのソリューションの使いやすさにより、私たちは躊躇なくSecureZIPの強力なセキュリティを選択することになりました。SecureZIPは、これからも継続的に私たちのセキュリティイニシアチブとインフラにおいて重要な役割を担っていくことになるでしょう。”

Auto Finance Group
副社長

PKWAREについて

PKWARE®は、データセキュリティと効率的なデータ転送、保管のためのエンタープライズソリューションのリーディングプロバイダです。1986年の創設以来、ZIP標準の開発企業として、Windows、UNIX、Linux、iSeries、zSeriesなど主要なコンピューティングプラットフォーム全てにおいて実装可能なZIPファイル形式のソリューションPKZIPを提供してきました。そして2004年、ZIPアーカイブに強力な暗号化機能および認証機能を付加したSecureZIPをリリースしました。PKWAREは、今日の複雑なデータセキュリティの問題を解決するシンプルなソリューションを提供しています。

PKWARE®
Trusted ZIP Solutions for the Enterprise

www.pkware.com
www.pkware.co.jp

ピーケーウェア・ジャパン株式会社
〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティ22階
Tel 03-4360-5487 Fax 03-4360-5786
Email info-jp@pkware.com